

# 成立学園中学校

学校案内  
2023

見える学力  
×  
見えない学力

好奇心が  
生きる力に  
つながる

# 将来の足腰を鍛える6年間



## 見える学力 × 見えない学力

### 見える学力

教科を中心とした知識習得型の学び、進学目標達成のための“学力向上”の徹底

### 見えない学力

好奇心に基づく自己探究型の学び、幅広い“教養”と“発信力”の育成

氷山は水上から見える部分よりも、海面下の部分の方がはるかに大きい。  
“基礎力”とはつまりこういうことです。

## 校長メッセージ

2025年に中学校開校15周年を迎える。歴史は変わっても変わらないものがある、それは「見える学力」と「見えない学力」。



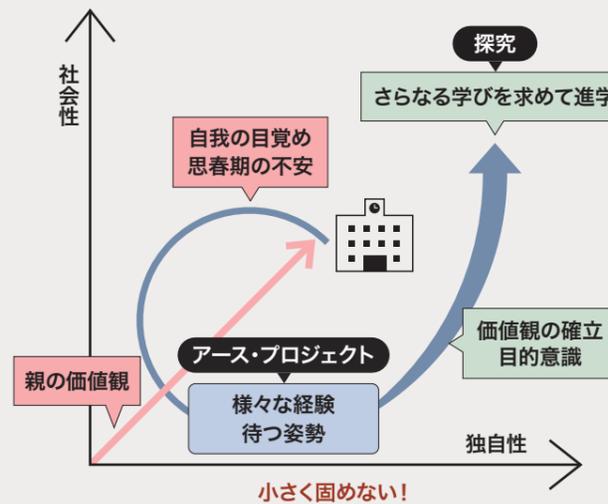
中・高時代は、何のために学ぶのか、どのように人生を生きようとするのかという、簡単に答えの出ない問いに真剣に向き合う年代です。学校は勉強するところですが、机上の勉強だけをやる場所ではないはず。

えると、そうはいかなくなります。今までの価値観に疑問を持ち、「何のために勉強するのかわからない」と言い出したり、自分とは何か、自分らしく生きるとはどういうことか、悩み、いかに生きるかを自己へ問いかけたりします。この不安定さゆえ、独自性や社会性は一旦低下してしまいます。

この時期は高校受験と重なります。自己と向き合うことよりも受験勉強が最優先されることにより、思考の断絶が発生します。しかし、中高一貫校は高校受験がないため自己の成長を促す思考は断絶することなく継続されます。この時期に様々な体験をすることにより、自己としっかりと向き合い、価値観が確立されます。また、他者を意識することで下降した独自性や社会性が共に育ち、成熟型に成長していきます。そして目的意識が確立され、さらなる目標に向かって自ら進んでいきます。

個々の人生の基礎を形成する時期に、きちんと自己と向き合うことを経験した生徒は、その後の人生において困難にぶつかっても、その解決の糸口を見つけやすくなると思います。もちろんこれはモデルとして描いたものであり、実際には、一人ひとりの発達曲線は異なります。そのあたりを、私たちは日々見定めながら様々なアプローチで生徒一人ひとりと接しています。

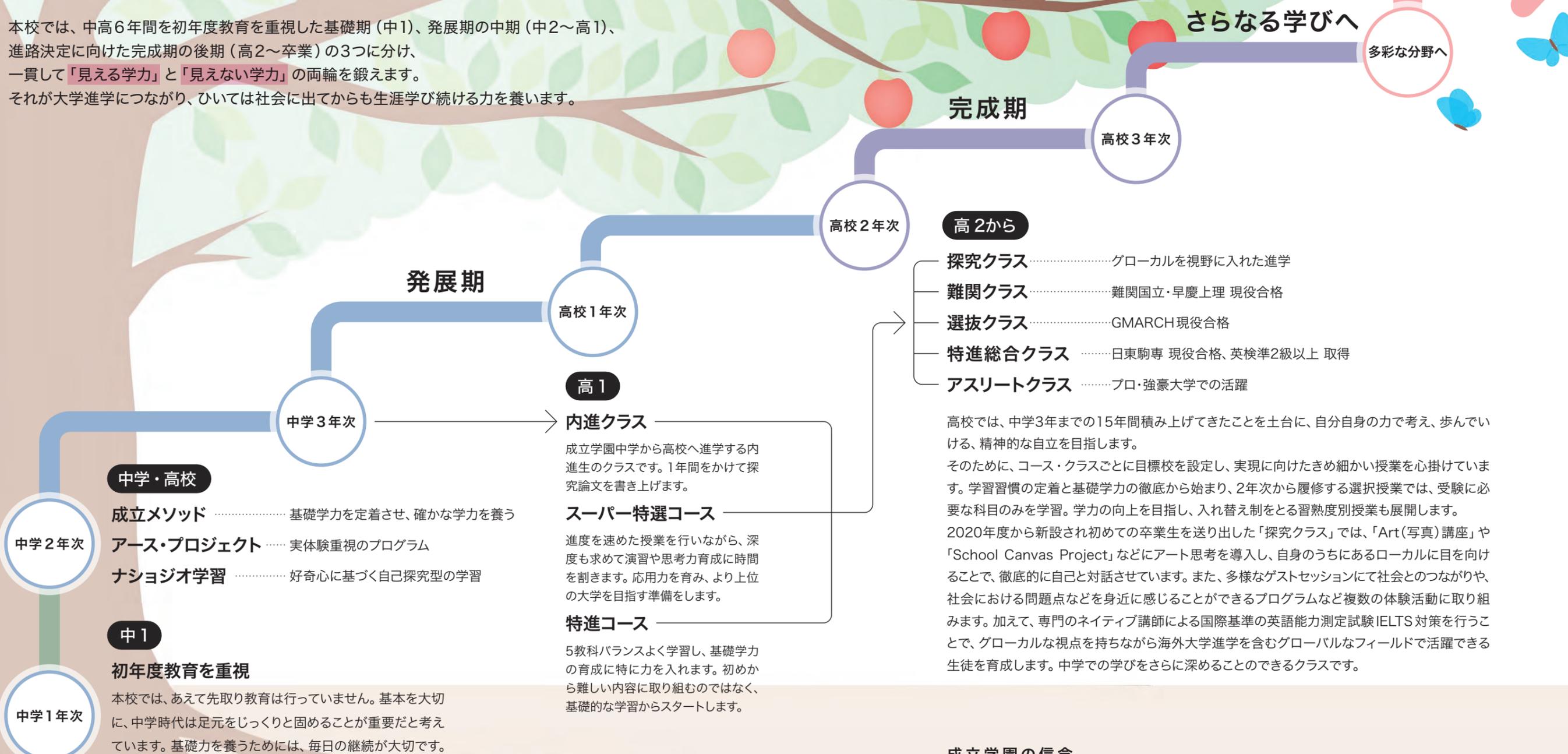
福田英二



このグラフは、横軸に「独自性」を置き、縦軸には「社会性」を置くことで、中・高時代での発達過程を示しています。小学校4～5年生あたりは、人生の中で最初に安定する時期で、考え方がしっかりしてくるといわれています。そのベースとなるのは「親の価値観」です。ところが思春期を迎

# 6年間の中高一貫教育

本校では、中高6年間の初年度教育を重視した基礎期(中1)、発展期の中期(中2~高1)、進路決定に向けた完成期の後期(高2~卒業)の3つに分け、一貫して「見える学力」と「見えない学力」の両輪を鍛えます。それが大学進学につながり、ひいては社会に出てからも生涯学び続ける力を養います。



**中学・高校**  
**成立メソッド** ..... 基礎学力を定着させ、確かな学力を養う  
**アース・プロジェクト** ..... 実体験重視のプログラム  
**ナショジオ学習** ..... 好奇心に基づく自己探究型の学習

**中1**  
**初年度教育を重視**  
 本校では、あえて先取り教育は行っていません。基本を大切に、中学時代は足元をじっくりと固めることが重要だと考えています。基礎力を養うためには、毎日の継続が大切です。しっかりした基礎ができれば、一生揺らぐことはありません。

**高1**  
**内進クラス**  
 成立学園中学から高校へ進学する内進生のクラスです。1年間をかけて探究論文を書き上げます。  
**スーパー特選コース**  
 進度を速めた授業を行いながら、深度も求めて演習や思考力育成に時間を割きます。応用力を育み、より上位の大学を目指す準備をします。  
**特進コース**  
 5教科バランスよく学習し、基礎学力の育成に特に力を入れます。初めから難しい内容に取り組むのではなく、基礎的な学習からスタートします。

**高2から**  
**探究クラス** ..... グローカルを視野に入れた進学  
**難関クラス** ..... 難関国立・早慶上理 現役合格  
**選抜クラス** ..... GMARCH 現役合格  
**特進総合クラス** ..... 日東駒専 現役合格、英検準2級以上 取得  
**アスリートクラス** ..... プロ・強豪大学での活躍

高校では、中学3年までの15年間積み上げてきたことを土台に、自分自身の力で考え、歩いていける、精神的な自立を目指します。そのために、コース・クラスごとに目標校を設定し、実現に向けたきめ細かい授業を心掛けています。学習習慣の定着と基礎学力の徹底から始まり、2年次から履修する選択授業では、受験に必要な科目のみを学習。学力の向上を目指し、入れ替え制をとる習熟度別授業も展開します。2020年度から新設された初めての卒業生を送り出した「探究クラス」では、「Art(写真)講座」や「School Canvas Project」などにアート思考を導入し、自身のうちにあるローカルに目を向けることで、徹底的に自己と対話させています。また、多様なゲストセッションにて社会とのつながりや、社会における問題点などを身近に感じることができるとともに、複数の体験活動に取り組みます。加えて、専門のネイティブ講師による国際基準の英語能力測定試験IELTS対策を行うことで、グローバルな視点を持ちながら海外大学進学を含むグローバルなフィールドで活躍できる生徒を育成します。中学での学びをさらに深めることのできるクラスです。

## 成立学園の信念

本校でいう「見える学力」とは、以前からある知識習得型の学びで身につくものを指し、テストの成績や大学への進学という具体的な結果として表れます。一方、「見えない学力」とは、好奇心に基づく自己探究型の学習によって身につくものを指し、幅広い教養と問題解決力、そして発信力のベースとなります。この「見える学力」と「見えない学力」の両輪こそ、これからの時代には不可欠です。知識を得て、覚えただけでは、教養とはいえません。知識を自分なりに消化して、自在に使いこなせるようになって初めて教養といえます。本校

が展開する「アース・プロジェクト」には、水田学習から、山や海でのフィールドワーク、屋久島や種子島宇宙センターへのアース・ツアーまで、実体験重視のプログラムを多く盛り込んでいます。知識習得の先にある体験や行動を通じて、真の教養や自己表現力を身につけることが狙いです。生徒たちには、本物を体感し、また失敗もしてほしいと思っています。失敗を経験し、リトライを繰り返すことが、学びにつながるからです。本校では、多様なテーマ、フィールドで、皆さんの好奇心をゆさぶります。

## 基礎期

### 「進学ガイドブック」と「Road Map」

将来の目標を見据え、大学受験という1つの関門を志望通りに通過するために、その途中経過を分析した「進学ガイドブック」。生徒が自ら歩む道の指針となるべく、学年ごとに各教科の目標やコンセプト、指導計画を提示している「Road Map」。これらを進路指導に活用し、6年後の目標達成を支援しています。



# 卒業生 Message from Seniors 座談会



「他校ではできない体験」ができ、クラスメートとの共同作業を通じて「コミュニケーション力」と「表現力」が身につくという成立学園で、6年間を共に過ごし、この春新たな一歩を踏み出した4人の先輩に、それぞれの体験や成長について聞きました。

## 自然・文化の多様性やつながりを発見・体験

— 成立学園には、本物を体験することを重視した「アース・プロジェクト」があります。どのような体験や感動がありましたか。

**木村さん**：「アース・ツアー」で訪れた種子島宇宙センターでロケットを見た時は、そのスケールの大きさに圧倒されました。みんなも興奮したようで、ガイドさんに次々に質問をしていました。ロケットやエンジンの仕組みについての説明も、教室で聞いたなら「ふーん、そうなんだ」で終わったかもしれないけれど、本物を見ながら聞くので説得力があり、最先端の技術のすごさを感じました。



アース・ツアー（中学3年）：種子島宇宙センターの宇宙科学技術館で、ロケット発射の過程を詳しく学んだり、屋久島の自然を堪能します。



チャレンジキャンプ（中学1年）：富士山の歴史や地質、動植物について学んだことを、登山や自然探索を通して実際に体感しながら、仲間との絆を深めます。

**久保山さん**：初めて経験することばかりで、すごくワクワクしたのを覚えています。富士山とその周辺で自然を体験した「チャレンジキャンプ」では、滝に打たれたり、真っ暗な洞窟の中に入ってったり、透明な湧き水で育てられたニジマスのつかみ取りをしたり。

**鈴木さん**：月刊誌「ナショナル ジオグラフィック」で、世界の自然風景の写真はそれまでにもたくさん見ていましたが、「アース・ツアー」で縄文杉を目にした時は、「写真と実物では全然違う!」と思いました。迫力があるし、オーラのようなものを感じるというか……。それに、そこまで登っていく途中で猿や鹿などの野生動物にも遭遇して、そういう写真には写らない部分も含めて世界遺産なんだなと実感しました。

また、種子島では、赤米館も訪問しました。田植え

の基本的な工程や、古代米の存在は知っていましたが、お米が食べ物であるだけでなく、暮らしや歴史の中でも大きな意味を持っていたというのは驚きでした。

— そうですね、成立学園では田植えから脱穀までを経験する水田学習をしますね。

**上原さん**：田植えでは、中学生全員が苗の束を持って横一列に並び、掛け声に合わせて植えていきます。田植えをする学校は東京にはあまりないですし、自分で作ったお米を食べられるのも、貴重な体験だと思います。実は、田んぼの中にはいろいろな生き物がいるので、初めは泥に足を入れることに抵抗があったのですが、みんなと一緒に作業するのが楽しくて、すっかり平気になりました。

**久保山さん**：普通はコンバインで稲刈りと脱穀を同時に行うのですが、水田学習では、稲刈りには鎌を、脱穀には足踏み式の古い機具を使うので、その工程でどういう作業をするのが実感できました。鎌も機具も、持ち方や力の入れ方にコツがあって、いろいろ工夫しながら作業するのが面白かったです。

## 仲間・先輩との触れ合いを通じた成長

— アース・プロジェクトの体験学習や校外フィールドワークは、普通の授業や校外学習とどのような違いがあるのでしょうか。

**上原さん**：出かける前にまず調べてみる、体験後に発見したことを発表するという形式が多かったです。授業



海のフィールドワーク（中学2年）：房総半島の館山で、磯観察やシュノーケリングなどを通じて海の生態系を体感し、自然との関わり方を学びます。



水田学習（中学1～3年）：田植えから脱穀までのすべてを手作業で行うことで、食の安全や農業に関わる人への感謝の心など、関心を広げ、教科学習と連携させます。

の内容と、いろいろなフィールドワークでの体験がどこかでつながっていて「あ、そういうことか」と気づいたり、わかったりすることもありました。

**木村さん**：何かを調べるといって、普段はすぐ「Googleで検索」となります。館山での「海のフィールドワーク」では、サポートしてくれる大学生が「まず自分で探して、調べてみよう」とアドバイスしてくださって、どういう場所に生物がいるかを考えて岩を動かしてみたり、すくい取った海水を顕微鏡で調べたり、捕まえた生物と図鑑を照らし合わせたりする作業がとても新鮮でした。同じ場所なのにグループによって発見するものが違って、面白いなと思いました。



— アース・プロジェクト以外にも様々な行事があります。生徒が企画や運営に関わることもありますか。

**鈴木さん**：むしろ、そういう行事の方が多いです。特に4月の「コミュニケーションキャンプ」は、入学したばかりの1年生にとっては、先輩と仲良くなれて、学校生活や部活動などについて知ることのできる機会、2年生にとっては先輩になったことを自覚する機会となっています。2年生は校歌の合唱コンクール、レクリエーション、登山など、全員が何かの実行委員となって準備や運営に当たるのですが、去年とは違うことをしたい、去年より面白くしたいと思うので自然と熱が入ります。

**木村さん**：3日目の昼には、グループごとに飯ごう炊さんでカレーを作ります。先輩から受け継いだ「伝統のレシピ」で作るグループもあれば、新しく考えるグループもあって、かなり盛り上がりやすいです。



コミュニケーションキャンプ(中学1・2年):教えてもらった生徒が、1年後に教える側に回り、自分の成長を実感します。夕食後に行う「フローティングキャンドル」は生徒一人ひとりの個性を炎で表現し、ともし続けることは親の思いを表します。そしてそれぞれの炎が集まることで、成立学園に仲間たちが集う様子を表しています。

— 中学鷲宮祭(体育祭)は1~3年生混合のチームで競い、成立祭(文化祭)は中高合同で行われますね。

**上原さん:**鷲宮祭は、赤・青・黄・紫・緑と5つのチームに分かれます。間近になると「色別集会」が何回も開かれて、作戦を立てたり、応援用の大きな旗を作ったりしました。中学生全員で踊るソーラン節は毎年、3年生が1

年生に振り付けの指導をするのですが、普段は和気あいあいとしているのに、この時だけは「もっと腰低くして!」と真剣です。

**久保山さん:**成立祭には、保護者や近所の方もたくさん来場されます。中学では、教室でのドミノ倒しが印象に残っています。2日間みんなでしゃがんで黙々とドミノを教室の床に並べていって、文化祭の終了間際に来場者の前で倒すというユニークな企画で

した。高校では、私が文化祭実行委員を務めた年に初めてのオンライン開催となったので、どういう作業が必要かを考えるところからのスタートとなりました。カメラやタイムキーパーなど、経験したことのない作業をみんなで分担し、多少のトラブルはあったけれど無事に終わることができて、ホッとしました。

「ナショジオ学習」で身についた力

— 成立学園には、「ナショジオ学習」という独自のプログラムがあります。全員同じことを学ぶのではなく、それぞれが関心のあるテーマに取り組むのですね。

**鈴木さん:**「ナショナル ジオグラフィック」から、自分が興味を持った写真を1枚選んで、毎月レポートを書きま

す。入学した頃は、2、3行の簡単な感想しか書けませんでした。先生から、「背景に何があるのか、どうなったらいと思うかも書いてみては」とアドバイスをいただいて、自分が経験したことや関連する話題と結び付けて、内容を膨らませていけるようになりました。

**木村さん:**私も同じです。毎月繰り返しているうちに、少しずつ長いレポートが書けるようになって、小学生の時は苦手だった読書感想文も、それほど苦勞せずに書けるようになりました。見た時は新鮮に感じた写真も、時間が経つと忘れてしまいますが、自分で選んでレポートを書いたものは、いつまでも記憶に残ります。実際に、日常生活で「これと同じようなシーンをナショジオで見たことがあったな」と思うことがたまにあります。

— 毎年、中学生全員の前で発表する「ナショジオ発表会」も行われます。

**鈴木さん:**発表会のテーマは、学年ごとに設定されています。1年のテーマは「食」で、私たちのグループは食品



ナショジオ発表会(中学1~3年):成立学園は、日本で唯一の「ナショナル ジオグラフィック教育実験校」です。「ナショナル ジオグラフィック」から1枚の写真を選び、課題を見つけ、グループで問題を調査・分析した結果を、中学生全員と保護者が集う場で発表します。進学後や社会人になってからも役立つ、グループワークや発信力、課題解決能力が身につきます。



探究論文(中学3年):中学での様々な体験を通して将来の夢や目標の輪郭を明確にし、高校1年生でより深く探究したものを論文としてまとめます。そうすることで大学での学び、方向性が明確になります。

ロスの問題を取り扱った記事を参考にして、野菜の皮やねぎの青い部分など、普段は捨てられてしまう部分を活用する方法を考えました。実際に農家の方に出荷できないものを提供していただき、炒め物やみそ汁の調理もしました。

**上原さん:**他のグループの発表には、内容や見せ方が参考になるものがあって、発表を聞くこともとても勉強になります。調べたことを何でも盛り込んだ、自己満足な発表になりがちなので、どうすれば相手に興味を持ってもらえるか、わかりやすく伝わるかを客観的に考えるようになりました。

忘れられないのは、プラスチックごみ問題について調べた3年の発表会です。メンバーの意見がなかなかまとまらなくて、「1人でやった方がずっと楽」だと思っていました。発表に「今後の予想」を入れるかどうかで意見が分かれ、私は入れない派だったのですが、最終的に入れたところ、何とその点がほめられて優秀賞を受賞したのです。ちょっと複雑な気持ちでしたが、グループワークの意味が少しわかった気がしました。

**久保山さん:**ナショジオ発表会以外にも、iPadでプレゼンテーションをする機会がたくさんあるので、1年から当たり前のようにPowerPointやKeynoteを使っていましたが、そういう中学校は少ないと思います。家で発表用のスライドの準備をしていたら、父に「中学生で、もうそういう作業ができるのか」と驚かれたくらいです。中学校でプレゼンテーション力や人前で発表する力が身につく、高校ではそれが自信につながった気がします。

**木村さん:**スライドの作り方も発表の方法も授業で習うわけではなく、先輩や他グループの発表を見て覚えていきます。メンバーそれぞれに得意、不得意な作業が

あるので、PowerPointが得意な人はスライド作成を担当、私は発表用原稿作成を担当と、自然に役割分担をしていました。

「探究論文」で夢が目標に

— 将来の夢や目標をテーマにした「探究論文」を作成し、自分が選んだ仕事をしている人にインタビューもするそうですね。

**上原さん:**大人になることへの不安もあって、将来について考えるのを避けていましたが、探究論文という機会のおかげで、初めて向き合うことができました。最初は、お菓子が好きだから、商品開発について調べてみようという軽い気持ちでした。1つの商品ができあがるまでに非常に長い時間がかかるなど、メーカーの開発担当者の方の話が印象的で、私もこの仕事をしたいと真剣に考えるようになり、大学もそのような学部を選びました。

**久保山さん:**私は、スポーツ記者になるという夢があったので、スポーツ雑誌の編集部にインタビューを申し込みました。「どんなふう取材をするのか」「記者になるにはどうすればいいか」と聞いていくうちに、スポーツに関わる仕事がしたいという思いが強くなりました。高校になっても考えは変わらず、大学ではジャーナリズムについて学ぶことになり、目標に一歩近づけたと感じています。  
**鈴木さん:**探究論文は全員の前で発表します。いろいろな仕事があることを知り、仲間の夢や将来について聞くこともできて、良い刺激をたくさんもらえました。

部活動で学校生活がより充実

— 成立学園は、中学も高校も部活動に打ち込む生徒が多いと聞いています。

**鈴木さん:**中学校はバドミントン部でしたが、高校では新しいことに挑戦したいと考え、ダンス部に入りました。人前に出ることに少し苦手意識があったので、

それを克服できたと思ったからです。

ダンス部は、練習内容やスケジュールを上級生が考えるなど、生徒の自主性に任せられている部分が多いのが特徴です。みんなが積極的に取り組めるような計画を立てるのは大変でしたが、基本的な練習と変化をつける部分をうまく組み合わせることを意識するようになり、それが受験勉強の計画にも役立ったと感じています。

—勉強と部活動を両立させるために、何か工夫をしていましたか。

**木村さん**：友人は多ければ多いほど、いろいろな考え方や刺激に触れられ、学校生活がより楽しくなると考えているので、成立学園に入ったなら部活動をした方がいいと思います。私は、中学では

野球部、高校では卓球部に入りました。練習のない日はもちろん、練習のある日も少し休憩してから、STSCで終了時間まで勉強をしていました。特に、家だと気が散ってしまう、一人で集中するのが苦手という人には、周囲で仲間が頑張る姿を目にできるSTSCがおすすめです。

**上原さん**：私が入っていたチアリーディング部は毎日、大会前は土日でも練習があるので、通学時間などのすき間時間を活用するようにしました。STSCにはチューターが常駐されていて、わからない部分をすぐに質問できるので、テスト前や練習のない日は必ず利用していました。わからない部分を解消しておくことで勉強を効率よく進められるので、成績も自然とアップします。

成立学園の6年間で得たもの

—高校では2年次に5つのクラスに分かれます。どのようにクラスを選びましたか。

**久保山さん**：私は高校1年時点で志望大学・学部が明確でしたし、小論文や面接への対策は将来に役立つと思ったので、総合型選抜で受験しようと決め、特進



部活動：仲間と切磋琢磨することで、社会の中で多様な人々と関わりながら生きていくために必要なコミュニケーション力を育みます。

総合クラスを選びました。総合型選抜には一定以上の評定(内申点)が必要となるので、普段からSTSCで勉強をして、定期テストでいい結果を出すようにしていました。

同じ大学を目指すクラスメートとは、志望理由書の内容について相談したり、プレゼン練習に付き合ってもらったりして、ブラッシュアップを図りました。入試前の1か月間はほぼ毎日、いろいろな先生に面接の練習をしていただいて、本番では自分でも驚くほどまったく緊張せずに、すらすらと答えることができました。

**上原さん**：文系か理系かのどちらかではなく、幅広い教科を学びたいと考え、また、中学のアース・プロジェクトのような様々な体験や経験ができそうに思えたので、探究クラスを選びました。「探究」というと、ハードルが高いと感じるかもしれませんが、このクラスに入れば、誰でも自然と探究心が深まっていくと思います。私もクラスメートに刺激を受けてボランティア活動を探して参加したり、オンラインのセミナーに参加したりするようになりました。



放課後のSTSC：STSCは、部活動の前や終わった後でも学習することができます。また、わからないことがあったらすぐに先生に質問したり、チューターの先輩に相談したりすることができます。



成立祭ステージ：チアリーディング部・ダンス部・音楽部(吹奏楽・合唱)がコラボしたオープニングイベント。毎年工夫を凝らした内容が盛りだくさんです。

探究クラスのカリキュラムは、難関クラスのように授業の進度は速くありませんが、一般選抜で受験する場合は先生方が全面的に協力してくださるので、心配しなくても大丈夫です。

—最後に、成立学園の6年間で自分がどのように成長したかを教えてください。

**木村さん**：アース・プロジェクトの取り組みでいろいろな所へ出かけ、多くの触れ合いを通じて、様々な考え方を知ることができ、世界が広がりました。入学した頃はどちらかという内気で、人との関わりに消極的でしたが、中学の少人数での授業や行動が私には合っ



オンライン成立祭：コロナ禍の中で昨年実施したオンラインでの文化祭。見えない恐怖に負けず現状を突破していくコンセプトで、実行委員が中心となって全校を見事に巻き込みました。

ていて、仲間と考え方や意見をぶつけ合う中で関係を深めていくことができました。

また、先生との距離がとても近く、深い関係を築けるのは、成立学園の自慢できる点です。特に内進生は、進路相談も受験勉強のアドバイスも、頼れる先生が多いのがメリットといえます。

**鈴木さん**：中学ではもちろんですが、高校でも探究クラスの授業やダンス部の活動を通じて、人前で堂々と話せるようになり、相手の気持ちを想像するという客観性も身につきました。社会に出てからもこのプレゼンテーション力とコミュニケーション力が私の強みになるような気がします。



自分に自信のない人も必ず得られるものがある！

在学時：選抜クラス  
卓球部所属  
学習院大学 経済学部  
木村 仁さん



アットホームな雰囲気で、先生との距離が近い！

在学時：探究クラス  
チアリーディング部所属  
新潟食料農業大学  
食料産業学部  
上原 万穂さん



考える力と表現する力は、将来の武器になるはず！

在学時：探究クラス  
ダンス部所属  
立命館アジア太平洋大学  
アジア太平洋学部  
鈴木 悠菜さん



他の学校ではなかなか経験できないことばかり！

在学時：特進総合クラス  
空手道部所属  
日本大学 法学部  
久保山 和輝さん

# 中学の学習

中学1年では、中高6年間の土台となるため、どの教科もバランスよく学習できるカリキュラムを組んでいます。

## 英語

「見える学力(=知識・技能)」と「見えない学力(=教養・発信力)」の2つの学力を養うために、成立学園の英語科では「英語5技能の育成」を目標としています。従来の4技能に加えて、教養や発信力、表現力を5技能目として定義し、英語をツールとして用いてそれらを身につけます。具体的には、多読活動で読んだ様々な英語の本の内容に関するブックレビューを英語で実施したり、ナショナルジオ学習で学んだ内容を英語でスピーチする機会を設けています。また、成立学園の特徴の一つである豊富な学校行事をテーマにライティングに取り組んでいます。さらに、ALTがHRを担当したり授業を頻繁に行っており、定期試験ごとにALTとの1対1でのスピーキングテストも実施しています。あらゆる場面で自然と英語に触れ、自ら英語を身近に感じ、使う機会が増えていきます。成立学園に来て、「英語のシャワー」を体験してみませんか？

\*ナショナルジオ学習についてはP8を参照ください。

## 数学

「算数」と「数学」の違いはなんですか。どちらも数や図形を扱う教科ですが、目的が違います。算数は生活をする際に必要となる計算力が必要で、「答えを正しく求める」ことが重要な教科です。数学はその数がどのような意味を持っているのか、世の中の現象について数を使ってどう表わすのかを学ぶ教科です。答えを出すことにこだわらず、なぜその答えになるのかという「思考力」を追求します。

成立学園では、教科書とノート・鉛筆だけの学びではなく、iPadを取り入れたり道具を使って手を動かしたりするなど実習的に学ぶ中から数学の楽しさを体感していく授業を実践しています。グループワークも積極的に行うことで自分の意見をしっかりと伝える能力を身につけることができます。また、アース・プロジェクトによる実体験を通して、答えの見えない社会の諸問題も数学的な思考方法で細かく分けていくことで、解決の糸口が見つかり、納得する答えにたどり着くことができる力を養います。

\*iPadについてはP9、P15を、アース・プロジェクトによる実体験についてはP6を参照ください。

## 国語

成立学園の国語は「確かな国語力に基づいた創造力」を養うことを目的とした授業を展開します。言語は思考や創造の源であり、また我々にとってかけがえのないコミュニケーションツールであるからです。

小説や詩、古典・漢文の名作の暗唱や書写を通して、学問の基礎である「読み書き」の部分を鍛えていきます。また、俳句や短歌、川柳を創作したり、物語の続きを考えたり、「ナショナル ジオグラフィック」や論語を題材とした集団討論を行ったりと、楽しみながら実践的に言語を扱うことで、豊かなボキャブラリーと、より論理的な思考力を育てていきます。

\*「ナショナル ジオグラフィック」についてはP8を参照ください。

## 理科

中学の理科では、生命、地球、物質、エネルギーに関する知識を、教科書での学習、観察や実験で深めます。1年生では、校外での観察活動やガスバーナーの使い方の練習を通して、実験の手法と共に、周囲への思いやりや責任感なども養います。また、iPadを活用しながら、実験データの記録やグループでの意見交換を行い、自分の考えを発表できる力を養います。1年生では、まず生命の単元で植物や動物のからだのつくりやはたらきについて学ぶので、アース・プロジェクトの水田観察では学習した知識や、観察・発表のしかたが生かされます。

\*アース・プロジェクトについてはP6を参照ください。

## 社会

「この写真はどこの国の写真ですか?」。皆さんは何をもって判断するでしょう? 天気、地形、動植物、建物などいろいろな判断材料がありますね。中学1年次の地理の授業では、「ナショナル ジオグラフィック」を用いて時にこんな授業を展開し、世界や日本の地域の特徴を学びます。中学2年次には世界や日本の過去から現在について、中学3年次の公民では現在の社会の仕組みについて学びます。

社会科では、学ぶための基礎的な知識は小テストなどで繰り返しカバーしつつ、時には学校の外に飛び出して、皆さんの「もっと知りたい」を育てます!

\*「ナショナル ジオグラフィック」についてはP8を参照ください。

## 情報

直近5年間で最も経済成長率が高かった国であるインドは、ICT教育に力を入れた結果2040年にはGDPでアメリカを抜くともいわれる成長を遂げています。一方で、インターネット上には情報が氾濫し、ソーシャルメディアであるSNSも使いようによっては悪い影響をもたらします。成立学園では情報技術を活用するためのツールの技能を習得するのはもちろん、どのように使うかを大切にします。プレゼンテーションや動画作成を実践し、具体的に人の役に立つ経験をすることにより、情報に対する考え方も育みます。ナショナルジオ発表会という場において人前で発表をすることで発信力の向上につなげます。

\*ナショナルジオ発表会についてはP8を参照ください。

## 制服紹介



▲右から冬服、夏服、体操着



# 成立メソッド

日々の積み重ねから確かな学力を養い、生涯学び続ける姿勢を育みます。  
世界を視野に、英語・数学・プログラミングで論理的思考力を高めます。

## 初年度教育を重視

初年度は、勉強の習慣を身につけ、基礎学力をつけることを重視しています。苦手な科目があるのは、勉強の方法がわかっていないかもしれないと捉え、学ぶ意味を考えさせ、授業を再現できるノートのとり方などの基礎的な学習方法から指導しています。生徒がわからないままにならないよう、講習・補習も充実させています。

## 繰り返し主義

3つの繰り返しサイクルで学習習慣の定着を図ります。

### 短期的繰り返し ▶▶▶ 毎日~2週間の復習

予習→授業→復習(宿題・小テスト対策)→復習テスト

学習のムラをなくす学習習慣を身につける

### 中期的繰り返し ▶▶▶ 2カ月間の復習

定期試験前の授業で復習→定期試験→定期試験後の授業で復習

定期試験前後の復習でさらに定着度がアップ

### 長期的繰り返し ▶▶▶ 4カ月間の復習

前学期の学習→長期休暇中の講習で総復習→模試で確認

模試対策として、復習をしながら応用力を身につける

- ・学期ごとに総復習、さらに応用へと進み、「確かな学力」へとつなげる
- ・通常の授業で学習した内容を、長期休暇中の講習で発展した形で復習(高校では、復習と並行して先取り授業も展開)

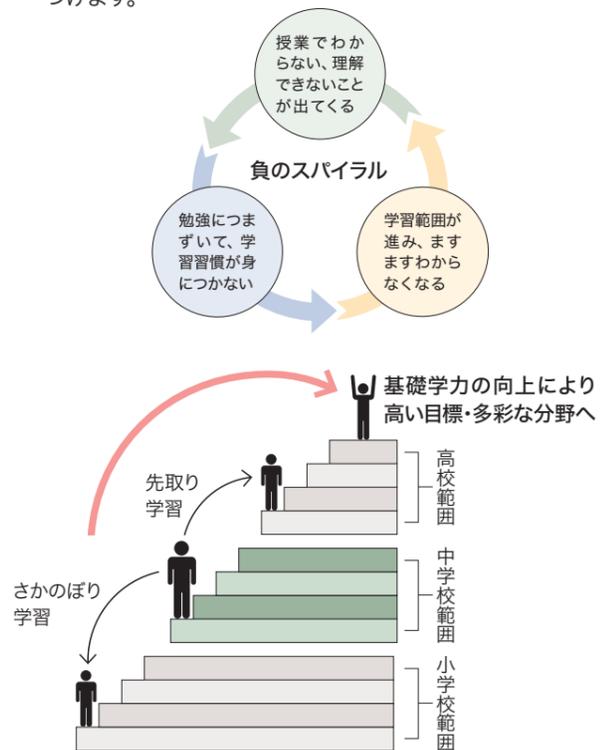
## 定期試験ごとの個別面談

コーチングやコンサルティングの研修を受けた教員が、学年ごとに面談の段階別ロードマップを作成し、生徒の状況や発達段階など個性に応じて進むべき道を提示し、目標達成を支援します。

- ・生徒の学校生活や学習へのモチベーションの向上
- ・生徒の学習状況の共有とその先に向けたアドバイス
- ・進路や大学、学部、学科選択について、個々の生徒に応じた提案

## 理解度に応じた学力の定着

iPadを使い、一人ひとりが自分の理解度に応じて学年をさかのぼったり、先に進むことで、着実に基礎学力を身につけます。



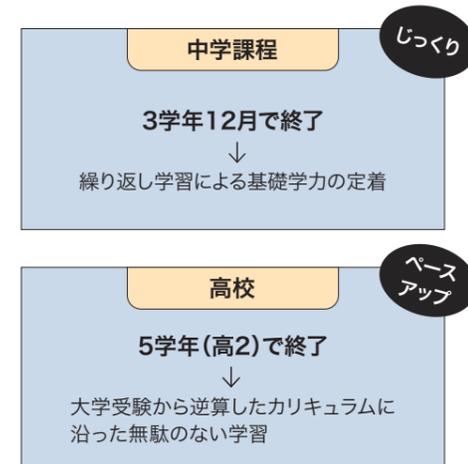
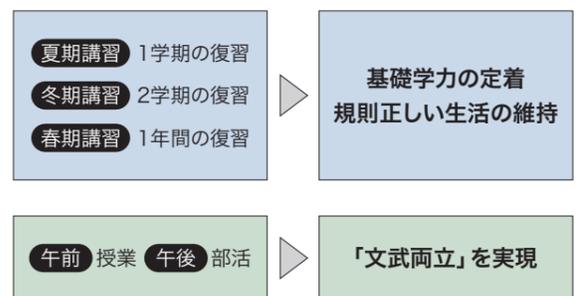
- ・わからない単元はさかのぼって基礎から丁寧にやり直す
- ・双方向のやり取りで理解力と集中力をつける
- ・少しずつ難しくなるスモールステップで自信がつく
- ・授業の後にドリルを使った演習を繰り返し理解を定着させる
- ・先取り学習でさらに上の段階の理解に進むこともできる

## STSC (Seiritz school Tomas Study Center)

個別学習支援「スクールTOMAS」を導入し、希望する生徒一人ひとりの個人差に合わせて学びをサポートします。常駐チューターが学習相談に応じながら校内完結型の学びで文武両立を目指します。

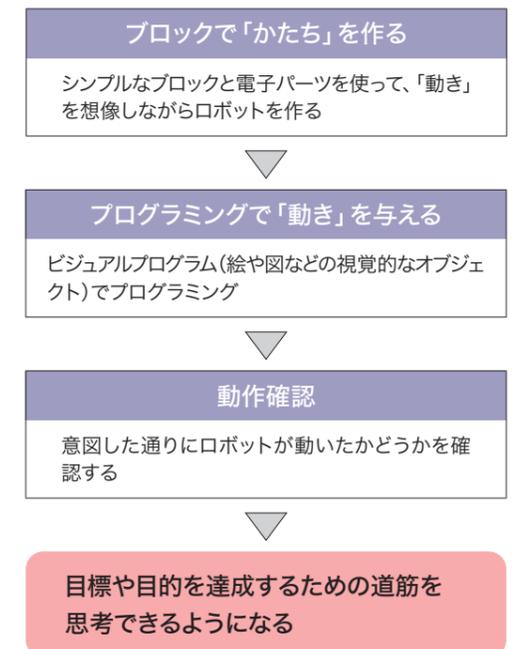
## 長期休暇中の講習

長期休暇中は全員参加の講習を行っています。徹底した復習を中心に、中・高合わせて、夏期約200、冬期約100、春期約150の講座を開講します。中高6年間の平常授業と長期休暇中の講習での授業時間数を合計すると、8年分の授業数に匹敵する学習時間を確保しています。



## ICT教育

プログラムに必須のアルゴリズムの概念は、生活をアルゴリズム化するなどして、身近に感じることから始めます。ロボット制作の体験を通じて、実践的な課題解決能力を育みます。



## iPadで効率の良い学びを実践

教員・生徒ともに一人1台iPadを所有し、学習を双方向かつ効率的に進めるためのツールとして活用しています。

- ・授業で使うプリントをiPadに配信→iPadに書き込んで保存できるので、いつでもどこでも復習できます。
- ・宿題もiPadで配信→提出もiPadで行います。教員は、どこで間違えたのか、どこを修正すれば正解に近づくのかを添削し、返却します。
- ・情報の授業やナショナル発表会→緻密な編集作業や議論を行う時に活用しています。
- ・創造的な学習スタイルの実践→より高度な学習内容への取り組み、画期的なプレゼンテーション作品の制作、学校行事のポスターや葉のイラストを描くことにも活用しています。

# 年間行事・イベント

「見えない学力」を育てるための貴重な体験を取り入れた多彩な行事と、日々の授業と併せた充実した学園ライフが生徒たちの笑顔を引き出します。



## 年間行事

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>4月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 入学式 ▶ 始業式</li> <li>▶ 対面式</li> <li>▶ オリエンテーション</li> <li>▶ コミュニケーションキャンプ(中1・2)</li> <li>▶ 職場体験(中3)</li> </ul> <p><b>5月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 水田学習(田植え)</li> <li>▶ 第1回定期試験</li> </ul> <p><b>6月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 鷺宮祭(体育祭)</li> <li>▶ 税講話(中3)</li> </ul> <p><b>7月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 第2回定期試験</li> <li>▶ 海のフィールドワーク(中2)</li> </ul> | <p><b>8月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 水田学習(水田観察)(中1)</li> <li>▶ チャレンジキャンプ(中1)</li> </ul> <p><b>9月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 水田学習(稲刈り)</li> <li>▶ 成立祭(文化祭)</li> </ul> <p><b>10月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 第3回定期試験</li> </ul> <p><b>11月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ JAXA 講演会(中3)</li> <li>▶ アース・ツアー(中3)</li> <li>▶ 水田学習(脱穀)(中1)</li> <li>▶ 畑作学習(中1)</li> <li>▶ ナショジオ発表会</li> </ul> | <p><b>12月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 第4回定期試験</li> <li>▶ TOKYO GLOBAL GATEWAY 参加</li> </ul> <p><b>1月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ スキー教室(中2以降は希望者)</li> <li>▶ 合唱コンクール</li> <li>▶ 論文発表会(中3)</li> </ul> <p><b>2月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 創立記念日(2/21)</li> </ul> <p><b>3月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 第5回定期試験</li> <li>▶ 卒業式</li> <li>▶ ホームステイ</li> <li>▶ マラソン大会</li> <li>▶ 修了式</li> </ul> |
|---|---|---|

## 成立生の一日



# クラブ活動

体力や技術の向上を目指す運動部、心を豊かにする文化部・同好会。  
「文武両立」をモットーに、学生生活を充実させます。



## 中学クラブリスト ※中学生だけで活動している部活です。

- サッカー部**  
サッカーと勉強の両立を目指しつつ、ブラインドサッカー体験や救命・AED講習など、サッカーに関連のあるさまざまな体験を通して人間的な成長を図ることを目指しています。一緒にサッカーを楽しもう!!
- 軟式野球部**  
心技体の成長を目標とします。平日の練習を含めて他校との合同チームで各大会に参加しています。野球を通して一緒に成長しましょう!
- 男・女バスケットボール部**  
全国大会に出場する高校生を常に目の前でお手本にできる環境です。基礎練習を中心に、バスケットボールの楽しさを感じながら、厳しく・楽しくをモットーに日々練習に励んでいます。
- チアリーディング部**  
学校行事では高校生と一緒に演技をしますが、近年では中学生だけの演技にも力を入れて頑張っています。人数が少ないですが、各自がベストを尽くせるよう努力を続けていて、大会で「技能賞」を受賞するまでに成長しました。

## クラブリスト ●運動部19 ●文化部8 ●同好会2 ★印のついたクラブは中学生と高校生が一緒に活動できるクラブです。

- |  |   |  |  |   |
|--|---|--|--|---|
| <p><b>硬式野球部</b><br/>専用球場、屋内練習場と野球環境に恵まれています。本気で野球に取り組みたい生徒を待っています。初心者大歓迎です。</p>    | <p><b>チアリーディング部★</b><br/>全国大会出場を目指して、日々努力しています。青春と呼べる3年間を手に入れられる部活動です。初心者も大歓迎です!</p>              | <p><b>男子硬式テニス部★</b><br/>テニスと勉強の両立を目標に掲げ、日々練習に励んでいます。また、上級生が下級生に教えるなど「縦」のつながりも大切にしています。</p>             | <p><b>女子バドミントン部★</b><br/>毎日楽しく活動をしています。文武両立を大切に勉強にも力を入れ、切磋琢磨し合いながら成長できます。</p>            | <p><b>体操部★</b><br/>上達の近道は「考えた練習」と「地道な努力」であり、学習にも通じます。学校生活を充実させるために一緒に頑張りましょう!</p>           |
| <p><b>男子サッカー部</b><br/>サッカーを通じて、自立した人間を育成することを目標に活動しています。一緒に全国を目指しましょう!</p>         | <p><b>男子バスケットボール部</b><br/>全国優勝を目指して、毎日ハードな練習にチャレンジしています。本気で共に頑張りましょう。</p>                         | <p><b>女子硬式テニス部★</b><br/>大会で勝つことはもちろんのこと、練習や試合から学び、人間的な成長を意識することや、チームとしての絆を大事にしています。</p>                | <p><b>軟式野球部</b><br/>勝利の喜びはもちろん、野球の奥深さや面白さを味わえる部活動です。野球を通して、体力だけではなく人間性や社会性を育てます。</p>     | <p><b>卓球部★</b><br/>卓球部では、初心者から経験者まで男女関係なく、大会で良い結果を残すため、全員が基本を大事に練習を全力でやっている部活です。</p>        |
| <p><b>女子サッカー部</b><br/>常に魅力あるサッカースタイルで、個も進化できるように、チーム一丸でひたむきに取り組んでいます。</p>          | <p><b>女子バスケットボール部</b><br/>東京都ベスト32を目標に日々練習を積み重ねています。いつでも見学・参加できます。お待ちしております!</p>                  | <p><b>男子バドミントン部★</b><br/>男子バドミントン部は、中学からの経験者、高校から始めた初心者が一緒にになって、真剣にかつ楽しく練習に励んでいます。</p>                 | <p><b>男子バレーボール部★</b><br/>技術向上はもちろん、挨拶や言葉遣いなどスポーツマンとしてふさわしい人間育成を心掛けています。一緒に頑張りましょう!!</p>  | <p><b>ダンス部★</b><br/>学校行事・校内公演・コンテストで活躍する、今急成長中のダンス部で、一緒に青春しませんか? Let's dance together!!</p> |
| <p><b>陸上競技部★</b><br/>初心者から都大会出場選手まで幅広く在籍しています。初心者でも先輩が丁寧に指導する雰囲気の良い部活です。</p>       | <p><b>総合格闘技部★</b><br/>週2回の総合格闘技では打撃や投げ技、関節技などを練習します。週1回の合気道では、荒川合気会の師範に稽古をつけて頂きます。未経験者でも安心です。</p> | <p><b>音楽部(合唱)★</b><br/>合唱曲やJ-POP、ミュージカルなど、様々なジャンルの曲を歌い、成立祭や北区合唱祭、クリスマス演奏会などで発表しています。しょう!</p>           | <p><b>美術部★</b><br/>各自が自分の感性に従って「アートによる自己表現」を目指しています。アート分野で表現力を高めたい人、ぜひ一緒に活動しましょう!</p>    | <p><b>理科部★</b><br/>昆虫の飼育をはじめ、自分で思いついた・自分でやってみたい実験に楽しく取り組んでいます。理系・文系は問いません。</p>              |
| <p><b>ゴルフ部★</b><br/>初心者が多いですが、関東大会出場を目指し、週3回の校内練習やコース練習、夏合宿など、一生懸命練習に取り組んでいます。</p> | <p><b>英会話部★</b><br/>ネイティブの先生たちと楽しく英会話やゲームをします! 少しでも興味があれば遊びに来てね! Come and have fun!!</p>          | <p><b>地域ボランティア部★</b><br/>通学路にある「成立学園花壇」の水やり・除草・花の植え替えの管理を中心に活動しています。成立祭でのキッズルーム運営や地域貢献活動なども行っています。</p> | <p><b>マルチメディア部★</b><br/>「Scratch」を使ったゲームプログラミング、ロボットの作成、eスポーツ大会への出場など楽しく活動しています。</p>     | <p><b>軽音同好会★</b><br/>ギター、ボーカル、ドラムなどのパートに分かれ、バンドを結成し成立祭やライブに向けて日々練習しています。音楽好きなら大歓迎です!!</p>   |
| <p><b>フットサル部</b><br/>全国大会で優勝した実績もあり、そんな中でも勉強にも手を抜かず、文武両立を意識しています。</p>              | <p><b>音楽部(吹奏楽)★</b><br/>成立祭や野球・サッカー応援などの様々な行事で活躍しています。また、コンクールにも積極的に参加しています。</p>                  | <p><b>鉄道&amp;旅行研究部★</b><br/>少人数の部活動ですが、成立祭に向けてジオラマの制作をしています。また、外部コンテストにも出展しています! ぜひ一緒に制作しましょう!!</p>    | <p><b>ライフワーク部★</b><br/>自分たちで献立を決め、和・洋・中ジャンルを問わずみんなで楽しく作り、一緒に食べます。文化祭ではお菓子を作り販売も行います。</p> | <p><b>新日本芸能同好会★</b><br/>競技かるた・演劇・漫画研究など、生徒発信のクリエイティブな活動を部門ごとに行っています。</p>                    |

# カリキュラム/大学合格実績

初年度教育を充実させ、主要科目に重点を置いた繰り返し学習で学ぶための基礎習慣を定着。大学進学に対応できる基礎学力と、アース・プロジェクトと連携した教科指導で得た「見えない学力」で、高校卒業時に目標を実現できる力を養います。

- 完全週6日制(週35時間授業)
- 無駄のないカリキュラムによる繰り返し学習
- 主要教科の習熟度別少人数授業
- iPadを使った  
双方向・個別対応の授業
- アース・プロジェクトと連携した教科指導

## 教育課程表

	1年	2年	3年
国語	5	5	5
社会	4	4	4
数学	6	6	7
理科	4	4	4
英語	6	6	6
音楽	1+	1	1
美術	1+	1	1
保体	3	3	3
技家	2	2	1
道徳	1	1	1
特活	1	1	1
総合	1+	1	1
合計	35	35	35

※+記号は長期休暇の期間に集中授業として実施  
※英会話を各学年1コマ実施

## 主要3教科の年間授業数

	1年				2年				3年			
	国語	数学	英語	合計	国語	数学	英語	合計	国語	数学	英語	合計
通常授業	175	210	210	595	175	210	245	630	175	210	245	630
季節講習	90	90	90	270	90	90	90	270	90	90	90	270
合計	265	300	300	865	265	300	335	900	265	300	335	900
[参考]公立中学の時間数	140	140	140	420	140	105	140	385	105	140	140	385

## 2021年度大学合格実績

	大学名称	合格者数		大学名称	合格者数
国公立大学 2	埼玉大学	1	成成明学 獨國武 34(3)	成蹊大学	4(2)
	埼玉県立大学	1		明治学院大学	8
早慶上理 13(5)	早稲田大学	1		獨協大学	13(1)
	慶應義塾大学	3(3)		國學院大學	6
	上智大学	1(1)		武蔵大学	3
	東京理科大学	8(1)		東京慈恵会医科大学 (医学部看護学科)	1
	学習院大学	24(3)		帝京大学 医療技術学部	8
GMARCH 関関同立 151(22)	明治大学	18(7)		東京医科大学	1
	青山学院大学	10(1)		日本薬科大学	5
	立教大学	27(2)		日本大学 松戸歯学部	1
	中央大学	35(4)	明海大学歯学部	1	
	法政大学	28(5)	鶴見大学歯学部	1	
	関西大学	6	日本歯科大学	1	
	立命館大学	2	海外大学 3	Queen's University Belfast	2
	立命館 アジア太平洋大学	1		University of Stirling	1
	日東駒専 164(5)	日本大学		47(1)	
		東洋大学	94(4)		
駒澤大学		14			
専修大学		9			

※カッコの数字は既卒者

## 今春卒業した 第7期 内進生の声

探究  
クラス

立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部

鈴木 悠菜さん

(在校時: ダンス部所属)

オーストラリアのホームステイでカルチャーショックを味わい、一人で考え行動できる人間になりたいと思って、探究クラスを選びました。クラスメートと夢を語り合ううちに将来やりたいことが明確になったり、思い切って挑戦したダンス部では人前に出ることへの苦手意識がなくなったりと、成立学園の6年間で大きく成長することができました。だからこそ将来は、中高校生にそうした成長のきっかけを与えられる存在になりたいと思っています。



選抜  
クラス

学習院大学経済学部

木村 仁さん

(在校時: 卓球部所属)

中学は小人数なので、友人や先生と濃い関係を築くことができると思います。アース・ツアーできつい山登りの後に縄文杉を目にした時の感動は、言い表せません。高校では、何か一つのことをやり遂げたいと思い、一般選抜で受験するために選抜クラスを選びました。一人で集中するのは苦手なのですが、部活動の後も学校で勉強できる環境のおかげで、受験勉強を乗り切れました。成立学園の6年間を、大きな達成感で締めくくることができました。

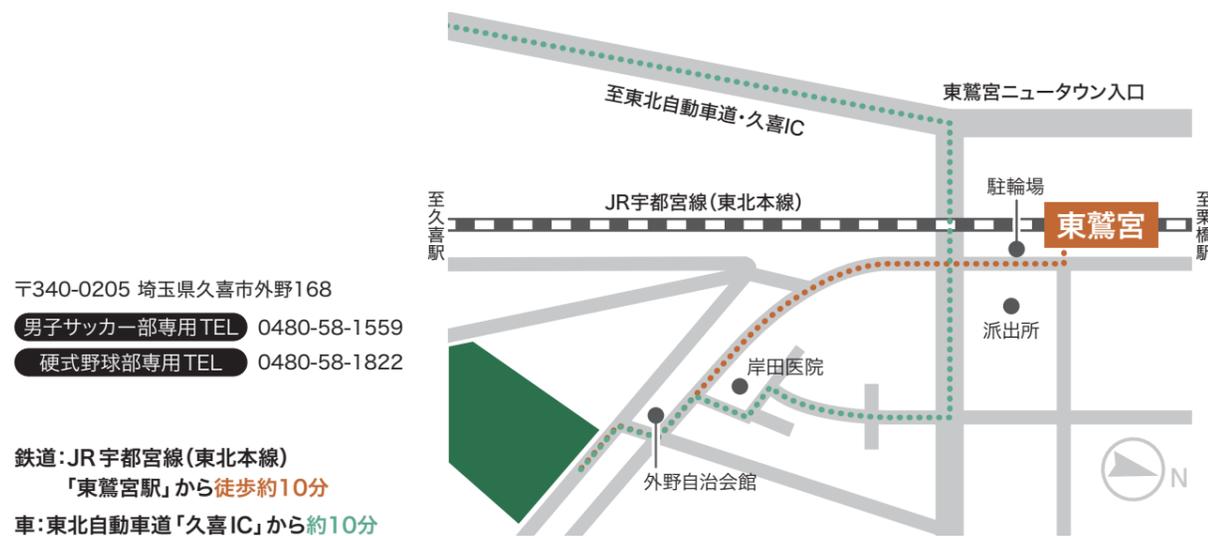


## 内進生(1~7期生)の主な合格実績

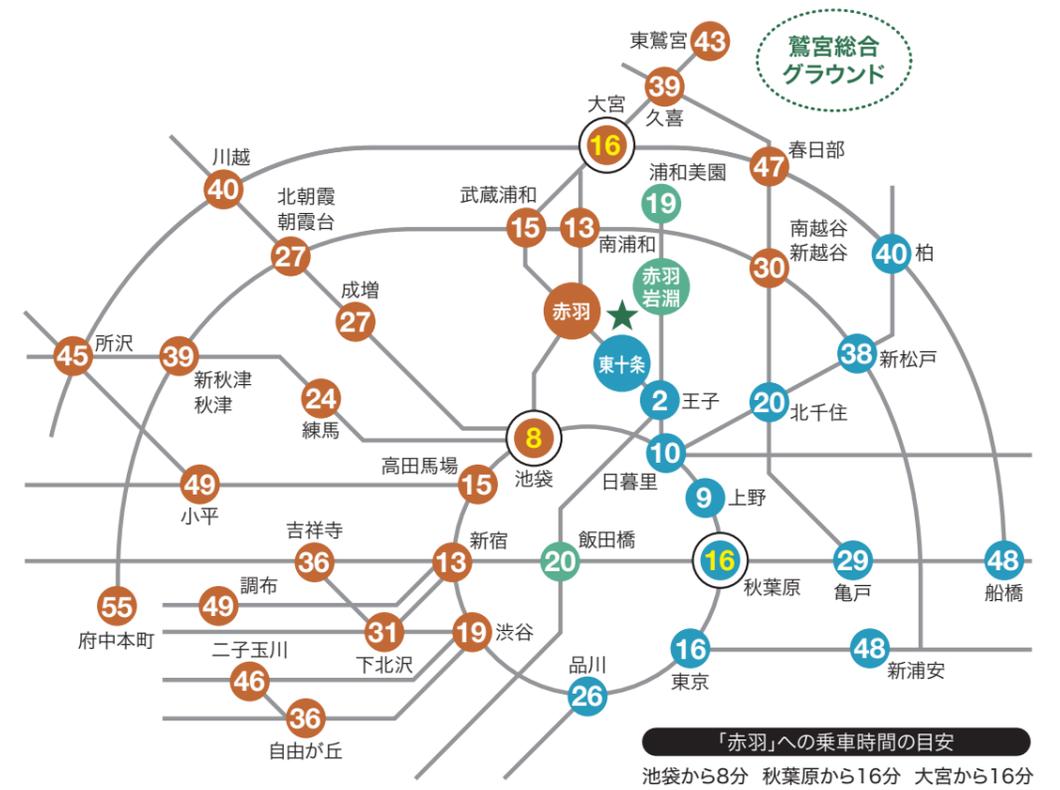
防衛医科大学校(医)、筑波大学(情報)、千葉大学(理)、駒澤大学(仏教、グローバル・メディア・スタディーズ)、名古屋大学(工)、山梨大学(生命環境)、釧路公立大学、順天堂大学(スポーツ健康)、日本体育大学(体育、スポーツマネジメント)、早稲田大学(文、教育、基幹理工、人間科学)、慶應義塾大学(理工、薬)、東京理科大学(理、理工)、日本大学(松戸歯、芸術)、学習院大学(法、経済、文、理)、明治大学(法、商、理工、農、国際日本)、青山学院大学(地球社会共生)、立教大学(経営、コミュニティ福祉、文、観光)、中央大学(経済、商、理工、文)、法政大学(経済、文、国際文化、理工、デザイン工、キャリアデザイン)、関西大学(経済)、立命館大学(文)、多摩美術大学(演劇舞踏デザイン)、文教大学(教育)、新潟食料農業大学(食料産業)、神田外語大学(外国語)、立命館アジア太平洋大学(アジア太平洋)、名古屋外国語大学(世界共生)、東京慈恵会医科大学(医)、昭和薬科大学(薬)、日本薬科大学(薬)、明治薬科大学(薬)、埼玉医科大学(保健医療)、昭和大学(保健医療)、武蔵野大学(看護)、東邦大学(看護)、日本歯科大学(生命歯)

# 鷺宮総合グラウンド

全面人工芝で高校屈指のスケールを誇るサッカー場。  
 甲子園球場と同じスケールの野球場。  
 人工芝のフットサルコートや屋内練習場。  
 全国大会を目指すためのハイレベルな環境がそろっています。



## 主要駅から最寄り駅までの所要時間



JR 埼京線・京浜東北線「赤羽駅」を利用する場合  
 JR 京浜東北線「東十条駅」を利用する場合  
 地下鉄南北線・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」を利用する場合

## 最寄り駅から学園までの順路



JR 埼京線・京浜東北線「赤羽駅(南口)」から徒歩8分  
 JR 京浜東北線「東十条駅(北口)」から徒歩8分  
 地下鉄南北線・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」から徒歩14分  
 3つの駅を利用できるので通学に便利です!

# 2022年 中学校 説明会日程

10:00 — 12:00	※定員制(要予約) 説明会后、個別相談・校内見学可
学校説明会	6/25 <sup>±</sup> 9/3 <sup>±</sup> 10/1 <sup>±</sup> 11/5 <sup>±</sup>
14:00 — 15:00	※定員制(要予約) 説明会后、個別相談・校内見学可
ミニ説明会	10/22 <sup>±</sup> 11/26 <sup>±</sup> 12/3 <sup>±</sup> 1/22 <sup>日</sup>
13:00 — 16:00	※予約不要
個別相談会	9/17 <sup>±</sup> 10/15 <sup>±</sup> 29 <sup>±</sup> 11/19 <sup>±</sup> 12/3 <sup>±</sup> 10 <sup>±</sup> 24 <sup>±</sup> 25 <sup>日</sup>
	12/17は13:30-17:30、1/14は8:30-12:30 ※入試説明あり・個別相談可(要予約)
わかるテスト (そっくり模試)	12/17 <sup>±</sup> 2科型/4科型/ナショジオ入試から選択
6年生限定	1/14 <sup>±</sup> 2科型/4科型/ナショジオ入試から選択
9:00 — 12:30	※要予約
オープンスクール	7/31 <sup>日</sup>
	※9/23のみ要予約
ナショジオ アドベンチャー	6/25 <sup>±</sup> 「学校説明会」内で実施
	7/31 <sup>日</sup> 「オープンスクール」内で実施
	9/23 <sup>祝</sup> 「成立祭」内で実施
10:00 — 15:00	※中高同時開催
成立祭(文化祭)	9/23 <sup>祝</sup> 24 <sup>±</sup>

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、各イベントの日程変更の可能性があります。詳細は本校HPでご確認ください。



子どもたちの心を世界に拓く

## 成立学園中学・高等学校

〒114-0001 東京都北区東十条6-9-13

TEL.03-3902-5494(代表) FAX.03-3903-9549

お問い合わせ school@seiritsu.ac.jp

最新の情報・資料請求などは学校ホームページで!

<https://www.seiritsu.ac.jp>



成立学園

検索